

第5回 徳島県小学校教育研究会

外国語教育研究大会

2023年11月17日



石井町藍畑小学校

1

コミュニケーションを図る素地
及び基礎となる資質・能力を育む
小学校外国語教育

かかわりを通して学び、
自らの思いを伝え合う言語活動の追究

2



1 はじめに

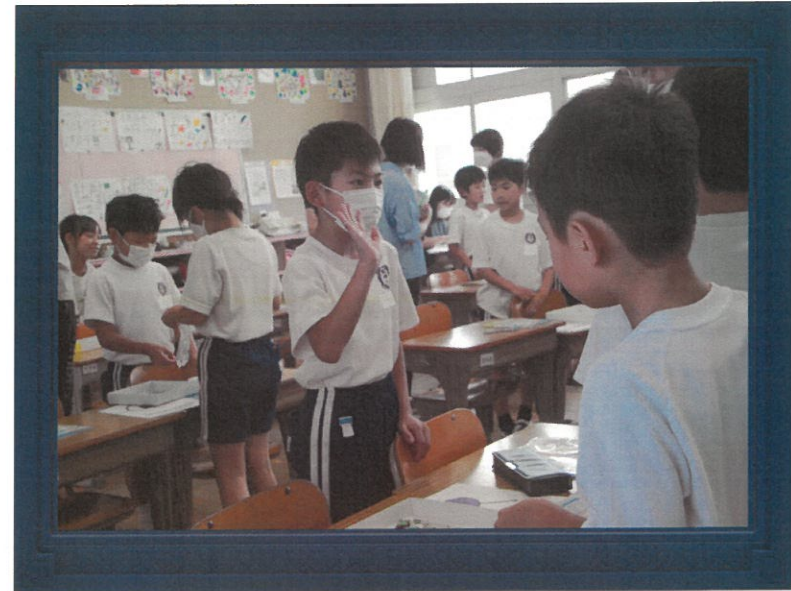
3



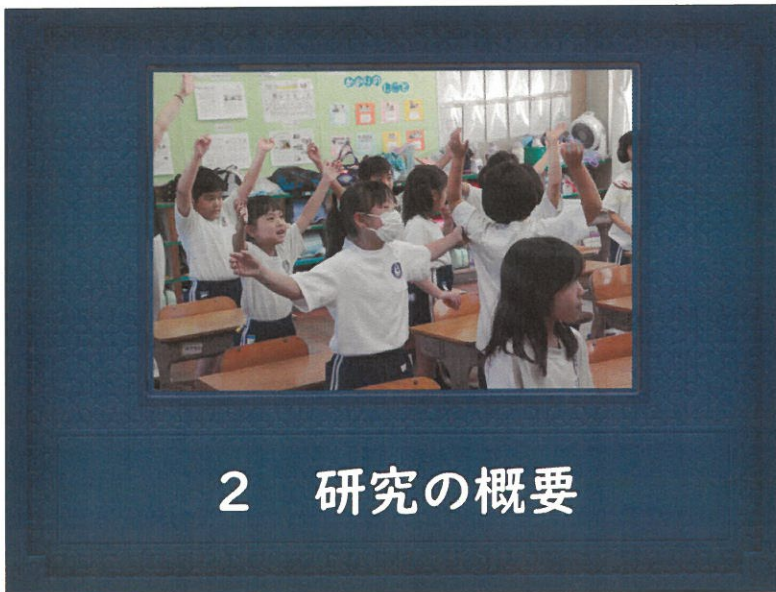
4



5



6



2 研究の概要

7

研究主題

コミュニケーションを図る素地
及び基礎となる資質・能力を育む
小学校外国語教育

～かかわりを通して学び、
自らの思いを伝え合う言語活動の追究～

8

研究仮説

人や文化、言語とのかかわりを重視した学習活動を行い、言語活動を充実させた授業を重ねることで、子どもたち自らが英語で伝えたいという思いをもち、表現しようとする意欲を高めることができるのではないだろうか。

9

主題設定の理由

本校の教育目標

心豊かで、
たくましい子どもの育成

コミュニケーション能力の育成

言語活動の充実

気づき

10

令和4年度

かかわりを通して学び、自らの思いを伝える
言語活動の追究

自分と相手を意識し、かかわり合い、
コミュニケーションの力をさらに育てる

令和5年度

かかわりを通して学び、
自らの思いを**伝え合う**言語活動の追究

11

研究主題の考え方

かかわりを通して学ぶ

かかわるために理解する
かかわることで理解する

かかわる対象
かかわり方

目的・場面・状況

「知りたい」
「知らせたい」

内発的動機付け

12

自らの思いを伝え合う言語活動

友達のことを聞く



自己理解
他者理解

学級担任を中心とした授業づくり
受容感・安心感のある学級経営

13



3 研究の内容

14


(1) 言語活動を充実させた授業の創造

- ① 児童の「伝えたい」思いが湧き上がる単元構成
- ② 「使いながら学ぶ, 学びながら使う」
- ③ ICTの効果的な活用による学習支援, 指導と評価の一体化

(2) 豊かにかかわり学び合う学習集団づくり

- ① 自分も相手も認め合い, 支え合う学習集団づくり
- ② 他教科・他領域との関連により, 豊かに学び合う全教育活動におけるコミュニケーション能力の育成
- ③ 低中・中高学年・小中学校連携を意識した連続性のある学習活動

15



4 取組の実際

16

(1) アンケート

外国語科・外国語活動の
授業は好きですか。

いしい英語大好き事業

幼稚園
1・2年生



17

好き

2023年5月 4年生

ゲーム, ダンス,
歌が楽しい。

リチャード先生
や担任の先生と
の学習が楽し
い。

活動が楽しい

18

好き

2023年5月 5・6年生

英語が話せる
ことが楽しい。

英語を使う

友達と仲良く
なれるから。

英語を使う
ことで
広がる世界

19

好きではない

何を言っているのか
分からない。

苦手。

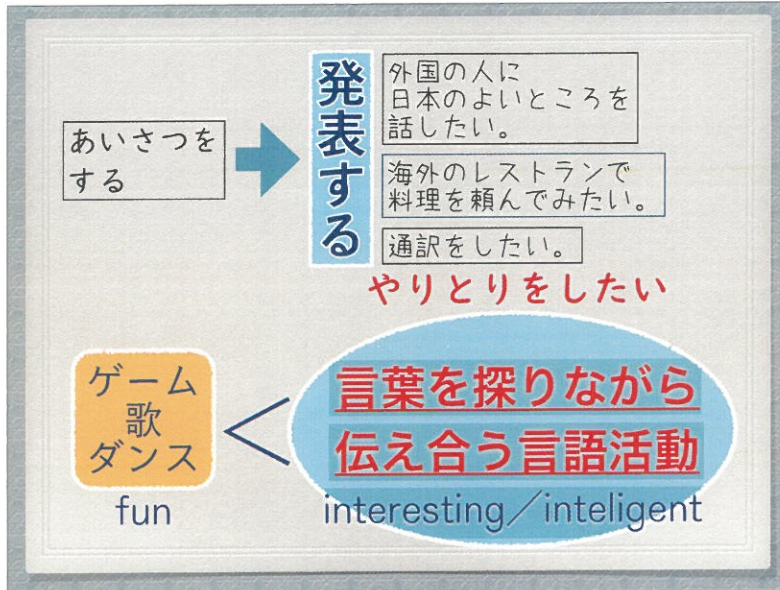
むずかしい。

言語材料の
種類,
数が増える。



聞いたことを
再現することに
感じる難しさ

20



21

(2) 校内研修

① 理論研究・指導案検討・授業研究

外部から講師を招き、
全教員が参加して研修

22

② ICTの効果的な活用

タブレット端末の活用

オンラインでの交流

デジタル教科書の活用

ヘッドセット・イヤホンの利用

23

③ 終礼での“Today's English”

(クラスルームイングリッシュ)

24

(3) 校内環境

外国語に親しむ校内掲示の工夫

児童玄関掲示
月・日・曜日・天気



世界のクリスマス
ハロウィン

世界の民話



25

外国語の本



図書委員による読み聞かせ

26

(4) 言語活動を重視した授業づくり

① 「かかわり」を意識した単元構成

友達とのかかわり

4年生 自分の好きな曜日を伝え合おう！



What day do you like?

I like Saturday.



Why?

2022年度

27

6年生

2022年度

Zen君とのオンライン交流



クリスマスメッセージ



Onlineで3年ぶりの再会



卒業前にも交流

28



29



30



31



32

② 他学年との接続

2022年度

4年生：What do you want? X 5年生：What would you like?



33

3年生：I like blue. X 4年生：I like Mondays. 2023年度



34

アイライクをいらいっ
かて4年生と早くはな
したいです

まるで4年生の
人な友達にな
ったみたい

3年生と外国語で話せ
るか少しだけどっちと
話せたのがよかった

4年生に自分の事をう
まくつた事を話した。
みんな話してくれて嬉し
い

今回は4年生とやり方
次は他の学年とも
かいてい

みんな話してあって外国語のお勉強
がはかばかしているのがわかりました。
3年生と話しては、すきなものが
ばてい。友達に話したのが
よかったです。これからもういっ
く運動場でいろいろな話を
したいです。

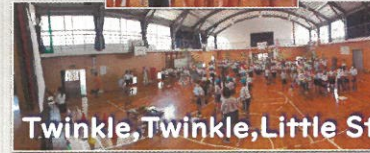
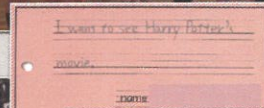
35

全校での交流 七夕集会

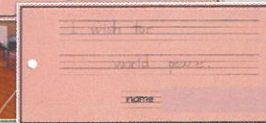
2023年度



I want to see the Milky Way.



Twinkle, Twinkle, Little Star



36

③ 他教科等との関連

2023(令和5)年度 第6学年 教育課程。

教科	単元	学習目標	学習内容	評価	他教科等との関連
国語	ことばの力	ことばの力を活用して、自分の考えを明確に表現し、相手の考えを正確に理解する。	ことばの力	ことばの力	英語、算数、理科、社会、総合
英語	英語の基礎	英語の基礎を身に付け、コミュニケーション能力を高める。	英語の基礎	英語の基礎	国語、算数、理科、社会、総合
算数	数の性質	数の性質を理解し、問題を解決する。	数の性質	数の性質	国語、英語、理科、社会、総合
理科	物質の性質	物質の性質を理解し、実験を通して学ぶ。	物質の性質	物質の性質	国語、英語、算数、社会、総合
社会	地域の発展	地域の発展を理解し、社会貢献意識を高める。	地域の発展	地域の発展	国語、英語、算数、理科、総合
総合	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間を活用し、様々な分野の知識を統合する。	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	国語、英語、算数、理科、社会

37



38

④ 小中連携

(石井中学校英語担当教員による6年生への授業)



39

(5) よりよく伝えるための 中間指導のあり方と評価の仕方

① 中間指導のあり方

2023年度



40

<期待する自己調整内容>

【言語面】表現などについて練習する。

【内容面】

- ・情報を加える。
- ・自分のことも加える。
- ・話す順番を工夫する。
- ・聞き手を意識して問いかける。

【態度面】話し方や表情など

41

Step up タイム

42

4年生

2023年度

43

② 評価のあり方

形成的評価

本時では記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。(形成的評価)

(副) ※お気に入りのものを表す表を聞くことに慣れ親しんでいる。(行動観察)

振り返りシートの工夫

パフォーマンステストによる評価

44



5 成果と課題

45

自分の思いを話したい、話したいから学びたい

3年生

来週4年生がくるので
ときどきやるけどかん
ぱろうと思います。

次は、きいていこうとか
左や右のいいのものを
4年生と言いたいです。

4年生

3年生と話をして、向に何が話さか
何かさういのがとれた。しんじ
たいけど、ぶんがいてたよななな。
3年生をじつすにえいごをしゃべれて
た、楽しかった。(笑)

ま、3年生のことはあまり知ら
なかった。少してまをわてう
れしか。たて、自分のことのこと
うかいもうまく言えたと思いき、
良い機会だ、たのでもっとたくさ
んの人と話してみたいです。

6年生

世界の文化を知れて、楽しかったし、と調べた。って思ったし、
日本や世界の文化を覚えて、思っているし。

世界にはいろいろな食べ物とかが聞いたこと
ない食べ物とかがいっぱいあって、勉強に
なった。

使いながら学ぶ、学びながら使う

5年生

言い方がわからなかったけど先生や友達
がサポートしてくれたのでよくわかり
ました。

先生が言っていたことをついでに話したいけど

雨のときより、笑顔、シュガー、開いたけをつかて

も、よく話しかけてきたです。

友達との会話も楽しかったです。先生や友達

の話を聞きました。(心)

前よりスムーズに話せるようになって
きました。

言い方を正しくしたよりかんたんに
伝えられたのがうれしかったです。

6年生

友達の結果を聞いて、自分もいろいろかたをつけて、面白かった。

Iに話しかけたら、たけと最初のThey...は上から話して

よかった。

47

目的・場面・状況
を把握

思考しながら聞き、
思考しながら話す
ことができる。

48

課題

持続可能な外国語教育のあり方

- ・ 6年間を通しての
外国語学習のあり方
- ・ 取組の蓄積
(教具・ふり返しシート等)

49



50



51



52

